

会 議 録

名 称	令和元年度 松山市国民健康保険運営協議会		
事務局	保健福祉部 国保・年金課 TEL 089-948-6376 FAX 089-934-2631		
開催日時	令和元年5月27日(月) 13:15~13:45		
開催場所	松山市役所別館6階 第1委員会室		
出席者	委員	公益代表: 森本千恵 西市裕二 加藤和子 垂水葉子 大鹿義弘 被保険者代表: 河野サヨ 岡本裕子 原田順子 今井晴美 医療機関代表: 平井伸幸 牧徳彦 板野正人 田中智美 被用者保険等代表: 北地幸一 井花繁	
	事務局	保健福祉部長、保健福祉部副部長、国保・年金課長 ほか担当職員	
議 題	国民健康保険財政状況 ほか		
議事内容	<p>《 議 題 》</p> <p>(1) 松山市国民健康保険の概要及び平成30年度松山市国保会計の決算見込について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県単位化の制度改正後、最初の決算は加入者の減少に伴い保険料が減収するものの、単年度収支は5億円程度の黒字を見込んでいる。 <p>(2) 令和元年度松山市国保会計予算及び保険料の制度改正と令和元年度の保険料率について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・70歳以上の高齢受給者の増加に伴う保険給付費の増加や県への納付金の増加などにより、予算額は前年度比約22億5千6百万円の増となっている。 ・賦課限度額の引上げと法定軽減の拡大を令和元年4月1日から実施 ・本市独自の軽減措置は、令和元年度も実施 <p>(3) 国保の安定的な運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口座振替制度の利用促進、保険料未納者に対する催告、差押など滞納処分を強化 ・啓発や受診環境づくりを進め、特定健康診査の受診率向上に取り組むほか、外部委託を導入して特定保健指導の実施率向上を目指す。 ・糖尿病性腎症等の重症化予防やジェネリック医薬品の差額通知等による医療費の適正化、第三者求償や不当利得返還に係る債権管理などの保険給付の適正化に取り組み、国保運営の安定化を目指していく。 ・県の定める愛媛県国保運営方針では、収納率目標の達成、医療費と保険給付の適正化、法定外繰入の解消、賦課方式の統一などが示されており、県単位化後の検討課題となっている。 		
備考(資料)			
公開・非公開	全部公開	部分公開	非公開
傍聴者数	3人(3席)		